

令和5年(2023年)7月7日

議 会 運 営 委 員 会 議 題

- 1 議会運営委員会参与の変更及び異動について
- 2 追加提出案件について
- 3 新たに受理した陳情とその取扱いについて
- 4 議員提出議案の取扱いについて
- 5 意見書及び決議の取扱いについて
- 6 議員の派遣について
- 7 所管事項継続調査について
- 8 本会議参与及び委員会参与の変更等について
- 9 本会議の運営について
 - 議事日程(別紙1)
 - 議事の順序(別紙2)
- 10 その他
 - (1) 令和5年第3回定例会の日程について
 - (2) 令和5年第4回定例会の日程について
 - (3) その他

資料 1

令和5年（2023年）7月7日

令和5年第2回中野区議会定例会追加提出案件

◆ 同意案件

5 中野区副区長選任の同意について

令和5年7月7日をもって退職する副区長の後任者として、次の方を選任したいので、地方自治法第162条の規定により議会の同意を求めます。

氏名 栗田 泰正 さん

生年月日 昭和45年（1970年）●月●日（●●歳）

住所 東京都北区●●●

主な経歴 別紙のとおり

資料 2

令和 5 年 (2023 年) 7 月 7 日
議 会 運 営 委 員 会 資 料

新たに受理した陳情とその取扱いについて

○ 6 月 22 日までに受理した陳情の取扱いについて

- ・ 第 10 号陳情 中野区職員の管理上望ましくない不公平・不公正な対応の是正を求める
陳情書

資料 3

令和 5 年 (2 0 2 3 年) 7 月 7 日

議 会 運 営 委 員 会 資 料

議員提出議案の取扱いについて

- 中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議員提出議案第 号

中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部
を改正する条例（案）

上記の議案を提出します。

令和5年7月 日

中野区議会議長 酒井 たくや 殿

提出者 中野区議会議員

中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部
を改正する条例

中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（昭和31年中野区条例第13号）の一部を次のように改正する。

附則に次の1項を加える。

- 19 中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例（令和5年中野区条例第 号）の施行の日から令和6年3月31日までの間に出発する旅行について費用弁償として支給する旅費に係る第5条第2項及び第4項の規定の適用については、同条第2項及び第4項中「3,000円」とあるのは、「1,500円」とする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

（提案理由）

本条例の施行の日から令和6年3月31日までの間に出発する旅行に係る費用弁償の額の特例措置を定める必要がある。

資料 4

令和 5 年(2023年) 7 月 7 日

議会運営委員会資料

意見書及び決議の取扱いについて

(1) 委員会でとりまとめた意見書

- 議員提出議案第 10 号 インボイス制度の実施延期を求める意見書

(2) 会派及び無所属議員から提出されている意見書

- 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書
- 健康保険証の廃止撤回を求める意見書
- 有機フッ素化合物（P F A S）汚染に対する早急な調査と対策を求める意見書
- 同性間の婚姻に関する議論を進めることを求める意見書

(3) 決議

- 前監査委員 高橋信一さんに対する感謝状贈呈に関する決議

議員提出議案第10号

インボイス制度の実施延期を求める意見書

上記の議案を提出します。

令和5年7月7日

中野区議会議長 酒井 たくや 殿

提出者 中野区議会議員 細野 かよこ
武田 やよい
小宮山 たかし
石坂 わたる

インボイス制度の実施延期を求める意見書

令和5年10月から消費税のインボイス制度（適格請求書等保存方式）の実施が予定されており、令和3年10月からはインボイス発行事業者の登録申請が開始されている。

これまで、年間課税売上高が1,000万円以下の事業者は消費税の納税義務が免除されてきた。しかし、インボイス制度の登録事業者になることにより、売上高にかかわらず納税義務が生じることとなる。また、消費税免税事業者はインボイスを発行できないことから、課税事業者との取引から排除される恐れがある。

このように、現在、長引くコロナ禍や物価高騰などの影響で地域経済が疲弊している中で、インボイス制度が実施されることにより、中小零細事業者、フリーランス等は事業の継続が困難になり、地域経済の衰退に拍車をかけてしまうことは明らかである。

よって、中野区議会は、政府に対し、インボイス制度の実施を延期することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

内閣総理大臣

財務大臣 あて

経済産業大臣

中野区議会議長名

特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書(案)

文部科学省「学校基本調査」によると、特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、10年間で、特別支援学校については学校数が約11%増加、児童生徒数は約14.3%増加、特別支援学級は1.6倍に増え、児童生徒数は2.1倍に増加している。また通級による指導を受けている児童生徒数は約2.6倍に増え、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が必要になっている。

このような状況に適切に対処するためには、特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持った教員等の増員が必要不可欠である。また今日、共生社会の形成に向けて、「障害者の権利に関する条約」に基づき、子どもたちの多様性を尊重するインクルーシブ教育システムの構築が求められており、そのためにも我が国の特別支援教育のさらなる拡充が必要である。

よって、中野区議会は、政府に対し、医療的ケアを含めた特別支援教育が必要な子どもの増加や、さまざまな障がいのある児童生徒に的確に対応した教育を実現するために、特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置に向けて、以下の事項について財政措置を含めた特段の措置を講じることを求める。

記

1 特別支援教育支援員の適切な配置

障がいのある児童生徒に対し、食事、排泄、教室移動の補助等学校における日常生活動作の介助を行ったり、発達障がいの児童生徒に対し、学習活動上のサポート等を行う特別支援教育支援員の適切な配置への支援をすること。

2 特別支援教育コーディネーターの適切な配置

保護者や関係機関に対する学校の窓口として、また、学校内の関係者や福祉・医療等の関係機関との連絡調整の役割を担い、子どもたちのニーズに合わせた支援をサポートする特別支援教育コーディネーターの適切な配置への支援をすること。

3 看護師等の専門家の適切な配置

医療的ケアが必要な子どもや、障がいのある子どもへの支援を的確に実施するために、看護師、ST（言語聴覚士）、OT（作業療法士）、PT（理学療法士）等の専門家の必要に応じた適切な配置への支援をすること。

4 特別支援学校のセンター的機能の強化

各学校でインクルーシブ教育を一体的に進めるために、担当の教員だけでなく学校長等に対する指導や研修等を実施し、校内全体での取り組みを促進するために、特別支援学校のセンター的機能強化への支援をすること。

5 特別支援教育デジタル支援員（仮称）の配置

GIGAスクール構想により整備された1人1台の端末を、特別支援学級や特別支援学校において、授業はもとより、個々の特性や教育的ニーズに応じた支援

ツールとして有効に活用するための特別支援教育デジタル支援員（仮称）の配置への支援をすること。

6 特別支援学校教諭免許状の取得支援

特別支援学校教員の特別支援学校教諭免許状の取得率は87.2%となっており、特別支援学校における教育の質の向上の観点から、教職員への取得支援の強化や、大学等における特別支援教育に関する科目の修得促進等、教職員に対する特別支援学校教諭免許状の取得への支援をすること。併せて、特別免許状についても強力に推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

年 月 日

財務大臣

文部科学大臣 あて

中野区議会議長名

健康保険証の廃止撤回を求める意見書（案）

6月の国会で、健康保険証とマイナンバーを一体化する改定マイナンバー法が成立しました。この法改定により、来年10月には現行の保険証が廃止されることとなります。政府は、マイナンバーカードを所有しない・できない方には代替措置として紙の資格証を発行するとしていますが、資格証は被保険者が毎年申請する必要があります。遠隔地の施設に入所しているなど、申請そのものが困難である方もおり、無保険状態の方を生み出すことが懸念されています。また保険者の事務負担も膨大になります。保険証をマイナンバーカードに一本化することで、政府は「質の高い医療が提供できるようになる」と説明してきましたが、日本の医療制度の根幹である国民皆保険制度を壊すことになりかねません。

全国の医療機関から、深刻な事態が報告されています。全国保険医団体連合会が医療機関を対象に行った調査では、マイナンバーカードを使った保険資格の確認で5,493件のトラブルがあり、そのうち66.3%にあたる3,640件で「無効」や「該当資格なし」と表示されたとのこと。また、別人の保険情報が登録されていた事例は厚生労働省の調査で7,300件以上です。誤った情報に基づいて診察や投薬が行われる可能性があるということは、命や健康にかかわる重大事態です。

この間の共同通信社による電話調査で、一本化に伴う保険証の廃止について72%が廃止や延期を求めているとの調査結果が示されています。また新聞各社の社説でも軒並み「立ち止まって見直す」旨を主張しており、国民の中で不安の声は大きくなっています。

よって、中野区議会は、政府に対し、健康保険証の廃止を撤回するよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

年 月 日

内閣総理大臣

総務大臣

厚生労働大臣 あて

デジタル大臣

中野区議会議長名

有機フッ素化合物（PFAS）汚染に対する早急な調査と対策を求める意見書（案）

有機フッ素化合物（PFAS）は自然界には存在しない化学物質で、発がん性があることが指摘されています。東京都下の多くの地域で、PFASによる深刻な水質汚染が広がっていることが、この間の報道で明らかになりました。多摩地域での650人分の住民の血液検査では、ほぼすべての人からPFASが検出され、85%に健康被害の恐れがあると結論づけられています。2021年の環境省水質調査では、代表的な有機フッ素化合物であるPFOS・PFOAの2種類の調査を行ったところ、都内15区20市1町で米国環境保護局の規制値4ナノグラムを上回っており、中野区はPFOSで22ナノグラム、PFOAで6.7ナノグラムと汚染の度合いが高く、区民の健康を守る観点から放置できません。

東京では、ジャーナリストの情報公開請求によって、2012年に横田基地の倉庫から3,000リットルの泡消火剤が消失したことが明らかになりました。在日米軍基地がPFASの汚染源である可能性が指摘される中、政府は在日米軍に対し調査を依頼していないことを認めています。

よって、中野区議会は、政府に対し、有機フッ素化合物（PFAS）汚染の早急な調査と対策を行うため、下記事項を強く要請します。

記

- 1 米国環境保護局等の指針を参考にして、PFAS規制を立法化すること
- 2 国民の健康と生命を守るために、国の責任で疫学調査、環境調査を実施すること
- 3 汚染源が疑われる米軍基地の立ち入り調査を、政府が主権国家として実施すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

年 月 日

内閣総理大臣
外務大臣
厚生労働大臣 あて
防衛大臣

中野区議会議長名

同性間の婚姻に関する議論を進めることを求める意見書（案）

政府は同性間の婚姻について、「憲法24条において想定していない」とし、「現時点では検討していないため、憲法に適合するか否かの検討も行っていない」という見解を表明しています。

しかし、中野区をはじめ、わが国には地域を問わず、すでに数多くの同性のカップルが人生を共にし、結婚に相当する生活を営んでいます。しかし現在、日本国内において同性の婚姻はできません。共に築いた財産の相続も、他人と同じ扱いとなってしまいます。また、共に子ども（一方の実子等）を育てている同性カップルも存在し、大阪や愛知では同性カップルで養育里親となる人がいたり、中野区でも同性カップルが養育里親としての登録が可能となったりしています。しかし、法的にその子の「両親」になることはできません。

さらに、結婚した後、伴侶の同意のもとで性別適合手術を受けた人もいますが、「同性の婚姻という状態を避けるため」との理由から、婚姻を解消しなければ戸籍上の性別変更が許されず、見た目や性自認（性同一性）と異なる性別で生活をする事に苦しみ続けている人がいます。これらは中野区を含む地方自治体に広がる「パートナーシップ制度」では解決することができません。また、同性の婚姻制度がないことは、異性カップルのみが正当だという認識につながり、多くの性的少数者に、自分もひとしく社会で認められ尊重される存在だと思ふことをより難しくさせているとの指摘もあります。

性的少数者に対する理解がなかった憲法制定時、同性の婚姻は想定されていませんでした。しかし現在では、日本に住んでいる人口の68.4%の人は既にパートナーシップ制度のある自治体に住み、G7の6か国は同性の婚姻制度があります。性的少数者への理解や配慮を政府が積極的に呼びかけ、岸田首相も「性的指向、性自認を理由とする不当な差別、偏見はあってはならない。多様性が尊重され、すべての人々がお互いの人権や尊厳を大切に、生き生きと生きることができる社会を目指していかなければならない。」と述べています。社会的理解も進むもとの、同性カップルに関して裁判所が「不貞行為」を認定するなど、事実婚と同様に扱う事例もあらわれています。法律には民事法と刑事法がありますが、同性間の婚姻に関連する民事法についての法整備が望まれています。同性間の婚姻及び関連する民事法について「検討していない」から「議論する」へと進むことが今、求められています。

よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、同性間の婚姻に関する議論及び関連する民事法に関する議論が促進されますことを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣 あて
法務大臣

中野区議会議長名

前監査委員 高橋信一さんに対する感謝状贈呈に関する決議（案）

中野区議会は、前監査委員 高橋信一さんに対し、感謝状を贈呈し、その功績を称えるものである。

以上、決議する。

年 月 日

中 野 区 議 会

議員提出議案第 号

議員の派遣について（案）

上記の議案を提出します。

令和 5 年 7 月 日

中野区議会議長 酒井 たくや 殿

提出者 中野区議会議員

議員の派遣について

地方自治法第100条第13項及び中野区議会会議規則第129条第1項の規定により下記のとおり議員を派遣する。

記

1 派遣目的

第61回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会に参加のため

2 派遣場所

調布市グリーンホール

3 派遣期間

令和5年8月10日

4 派遣議員

議長において決定する9人以内の議員

(提案理由)

安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境を創るために、河川改修の早期完遂と内水対策の早期実現を図ることを目的とするこの総会及び大会に議員を派遣する必要がある。

資料 6

議会運営委員会所管事項継続調査件名表

令和 5 年第 2 回定例会

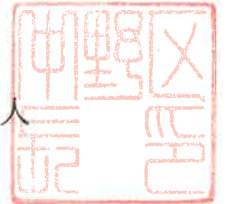
1 議会の運営について

1 議会の会議規則、委員会に関する条例等について

5中総総第1011号
令和5年7月3日

中野区議会議長
酒井 たくや 様

中野区長 酒 井 直 人



中野区議会参与の変更について

令和5年7月1日付人事異動に伴い、中野区議会参与を別紙のとおり変更いたします。

令和5年(2023年)7月1日

中野区議会参与一覧

1 本会議参与(20)

新	旧
区 長	区 長
副区長、総務部長(副区長事務取扱)	副 区 長
副 区 長	副 区 長
教 育 長	教 育 長
企 画 部 長	企 画 部 長
	総 務 部 長
防 災 危 機 管 理 担 当 部 長	防 災 危 機 管 理 担 当 部 長
D X 推 進 室 長	D X 推 進 室 長
区民部長、新区役所窓口サービス担当部長	区民部長、新区役所窓口サービス担当部長
文 化 ・ 産 業 振 興 担 当 部 長	文 化 ・ 産 業 振 興 担 当 部 長
子 ども 教 育 部 長、教 育 委 員 会 事 務 局 次 長	子 ども 教 育 部 長、教 育 委 員 会 事 務 局 次 長
子 ども 家 庭 支 援 担 当 部 長、教 育 委 員 会 事 務 局 参 事 (子 ども 家 庭 支 援 担 当)	子 ども 家 庭 支 援 担 当 部 長、教 育 委 員 会 事 務 局 参 事 (子 ども 家 庭 支 援 担 当)
地 域 支 え あ い 推 進 部 長、地 域 包 括 ケ ア 推 進 担 当 部 長	地 域 支 え あ い 推 進 部 長、地 域 包 括 ケ ア 推 進 担 当 部 長
健 康 福 祉 部 長	健 康 福 祉 部 長
保 健 所 長	保 健 所 長
環 境 部 長	環 境 部 長
都 市 基 盤 部 長	都 市 基 盤 部 長
ま ち づ く り 推 進 部 長	ま ち づ く り 推 進 部 長
中 野 駅 周 辺 ま ち づ く り 担 当 部 長	中 野 駅 周 辺 ま ち づ く り 担 当 部 長
企 画 部 企 画 課 長 (企 画 部 参 事 事 務 取 扱)	企 画 部 企 画 課 長 (企 画 部 参 事 事 務 取 扱)
総 務 部 総 務 課 長	総 務 部 総 務 課 長

2 総務委員会参与(25)

新	旧
副区長、総務部長（副区長事務取扱）	副 区 長
副 区 長	副 区 長
企 画 部 長	企 画 部 長
企画部企画課長（企画部参事事務取扱）	企画部企画課長（企画部参事事務取扱）
企画部ユニバーサルデザイン推進担当課長	企画部ユニバーサルデザイン推進担当課長
企 画 部 資 産 管 理 活 用 課 長	企 画 部 資 産 管 理 活 用 課 長
企 画 部 財 政 課 長	企 画 部 財 政 課 長
企画部広聴・広報課長、企画部秘書担当課長	企画部広聴・広報課長、企画部秘書担当課長
	総 務 部 長
防災危機管理担当部長、総務部防災危機管理課長事務取扱	防災危機管理担当部長、総務部防災危機管理課長事務取扱
D X 推 進 室 長	D X 推 進 室 長
総 務 部 総 務 課 長	総 務 部 総 務 課 長
総務部特別定額給付金担当課長、総務部DX推進室基幹システム標準化担当課長	総務部特別定額給付金担当課長、総務部DX推進室基幹システム標準化担当課長
総 務 部 法 務 担 当 課 長	総 務 部 法 務 担 当 課 長
総 務 部 職 員 課 長	総 務 部 職 員 課 長
総務部人事政策・育成担当課長	総務部人事政策・育成担当課長
総 務 部 施 設 課 長	総 務 部 施 設 課 長
総務部新区役所建築担当課長、総務部DX推進室庁舎管理担当課長	総務部新区役所建築担当課長、総務部DX推進室庁舎管理担当課長
総 務 部 契 約 課 長	総 務 部 契 約 課 長
総 務 部 防 災 担 当 課 長	総 務 部 防 災 担 当 課 長
総務部生活・交通安全担当課長	総務部生活・交通安全担当課長
総務部DX推進室情報システム課長	総務部DX推進室情報システム課長
総務部DX推進室新区役所整備課長	総務部DX推進室新区役所整備課長
会 計 室 長	会 計 室 長
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長
監 査 事 務 局 長	監 査 事 務 局 長

3 議会運営委員会参与(1)

新	旧
副区長、総務部長（副区長事務取扱）	副 区 長
	総 務 部 長

4 中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会参与(20)

【連絡担当：まちづくり推進部中野駅周辺まちづくり課長】

新	旧
企 画 部 長	企 画 部 長
企画部ユニバーサルデザイン推進担当課長	企画部ユニバーサルデザイン推進担当課長
企画部資産管理活用課長	企画部資産管理活用課長
総務部長（副区長事務取扱）	総 務 部 長
総 務 部 総 務 課 長	総 務 部 総 務 課 長
文化・産業振興担当部長、区民部シティプロモーション担当課長事務取扱	文化・産業振興担当部長、区民部シティプロモーション担当課長事務取扱
区民部産業振興課長	区民部産業振興課長
区民部文化振興・多文化共生推進課長	区民部文化振興・多文化共生推進課長
都 市 基 盤 部 長	都 市 基 盤 部 長
都市基盤部都市計画課長	都市基盤部都市計画課長
都市基盤部交通政策課長	都市基盤部交通政策課長
まちづくり推進部長	まちづくり推進部長
中野駅周辺まちづくり担当部長	中野駅周辺まちづくり担当部長
まちづくり推進部まちづくり計画課長	まちづくり推進部まちづくり計画課長
まちづくり推進部野方以西担当課長	まちづくり推進部野方以西担当課長
まちづくり推進部まちづくり事業課長	まちづくり推進部まちづくり事業課長
まちづくり推進部新井薬師前・沼袋駅周辺まちづくり担当課長	まちづくり推進部新井薬師前・沼袋駅周辺まちづくり担当課長
まちづくり推進部中野駅周辺まちづくり課長、まちづくり推進部中野駅新北口駅前エリア担当課長	まちづくり推進部中野駅周辺まちづくり課長、まちづくり推進部中野駅新北口駅前エリア担当課長
まちづくり推進部中野駅地区・周辺基盤整備担当課長、まちづくり推進部中野駅周辺エリアマネジメント担当課長	まちづくり推進部中野駅地区・周辺基盤整備担当課長、まちづくり推進部中野駅周辺エリアマネジメント担当課長
まちづくり推進部中野駅周辺地区担当課長	まちづくり推進部中野駅周辺地区担当課長

5 少子化対策・地域包括ケア調査特別委員会参与(22)

【連絡担当：地域支えあい推進部地域包括ケア推進課長】

新	旧
企 画 部 長	企 画 部 長
企 画 部 資 産 管 理 活 用 課 長	企 画 部 資 産 管 理 活 用 課 長
総 務 部 長 (副 区 長 事 務 取 扱)	総 務 部 長
総 務 部 総 務 課 長	総 務 部 総 務 課 長
子 ども 教 育 部 長、教 育 委 員 会 事 務 局 次 長	子 ども 教 育 部 長、教 育 委 員 会 事 務 局 次 長
子 ども 家 庭 支 援 担 当 部 長	子 ども 家 庭 支 援 担 当 部 長
子 ども 教 育 部 子 ども・教 育 政 策 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 子 ども・ 教 育 政 策 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 学 校 再 編・地 域 連 携 担 当 課 長	子 ども 教 育 部 子 ども・教 育 政 策 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 子 ども・ 教 育 政 策 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 学 校 再 編・地 域 連 携 担 当 課 長
子 ども 教 育 部 子 ども 政 策 担 当 課 長	子 ども 教 育 部 子 ども 政 策 担 当 課 長
子 ども 教 育 部 保 育 園・幼 稚 園 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 保 育 園・幼 稚 園 課 長	子 ども 教 育 部 保 育 園・幼 稚 園 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 保 育 園・幼 稚 園 課 長
子 ども 教 育 部 幼 児 施 設 整 備 担 当 課 長	子 ども 教 育 部 幼 児 施 設 整 備 担 当 課 長
子 ども 教 育 部 子 ども 教 育 施 設 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 子 ども 教 育 施 設 課 長	子 ども 教 育 部 子 ども 教 育 施 設 課 長、教 育 委 員 会 事 務 局 子 ども 教 育 施 設 課 長
子 ども 教 育 部 子 育 て 支 援 課 長	子 ども 教 育 部 子 育 て 支 援 課 長
子 ども 教 育 部 育 成 活 動 推 進 課 長	子 ども 教 育 部 育 成 活 動 推 進 課 長
地 域 支 え あ い 推 進 部 長、地 域 包 括 ケ ア 推 進 担 当 部 長	地 域 支 え あ い 推 進 部 長、地 域 包 括 ケ ア 推 進 担 当 部 長
地 域 支 え あ い 推 進 部 地 域 活 動 推 進 課 長	地 域 支 え あ い 推 進 部 地 域 活 動 推 進 課 長
地 域 支 え あ い 推 進 部 区 民 活 動 推 進 担 当 課 長	地 域 支 え あ い 推 進 部 区 民 活 動 推 進 担 当 課 長
地 域 支 え あ い 推 進 部 地 域 包 括 ケ ア 推 進 課 長	地 域 支 え あ い 推 進 部 地 域 包 括 ケ ア 推 進 課 長
地 域 支 え あ い 推 進 部 す こ や か 福 祉 セ ン タ ー 調 整 担 当 課 長	地 域 支 え あ い 推 進 部 す こ や か 福 祉 セ ン タ ー 調 整 担 当 課 長
地 域 支 え あ い 推 進 部 介 護・高 齢 者 支 援 課 長、地 域 支 え あ い 推 進 部 高 齢 者 支 援 担 当 課 長	地 域 支 え あ い 推 進 部 介 護・高 齢 者 支 援 課 長、地 域 支 え あ い 推 進 部 高 齢 者 支 援 担 当 課 長
都 市 基 盤 部 長	都 市 基 盤 部 長
都 市 基 盤 部 住 宅 課 長	都 市 基 盤 部 住 宅 課 長
教 育 委 員 会 事 務 局 指 導 室 長	教 育 委 員 会 事 務 局 指 導 室 長

資料 8

令和 5 年（2023 年）7 月 7 日
議 会 運 営 委 員 会 資 料

本会議参与の人事異動

令和 5 年（2023 年）7 月 1 日

発 令	氏 名	旧
総務部長	(副区長 青山 敬一郎 事務取扱)	

人事異動表

発令年月日 令和5年7月1日

【部長級】

区長発令

発令権者 中野区長 酒井 直人

発令	氏名	旧	備考
総務部長		(副区長 青山 敬一郎 事務取扱)	

備考

1 前総務部長 海老沢 憲一は、令和5年6月30日をもって退職

参考

令和5年(2023年)7月7日
議会運営委員会資料

本会議参与座席表 (変更後)

企画部長	副区長	副区務部長、 (副区長事務取扱)	区長	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">演 壇</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 議 長 事務局長 </div>	教育長	子ども教育部長、 事務局次長	健康福祉部長	保健所長
まちづくり推進部長	都市基盤部長	環境部長	防災危機管理担当部長		事務局次長	子ども家庭支援担当部長、 教育委員会事務局参事 (子ども家庭支援担当)	地域支えあい推進部長、 地域包括ケア推進担当部長	区民部長、 新区役所窓口 サービス担当部長
まちづくり担当部長 中野駅周辺	D X推進室長	企画部参事事務取扱	総務部総務課長		議事調査担当係長	書 記	書 記	文化・産業振興 担当部長

本会議参与座席表 (変更前)

総務部長	副区長	副区長	区長	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">演 壇</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 議 長 事務局長 </div>	教育長	子ども教育部長、 事務局次長	健康福祉部長	保健所長
まちづくり推進部長	都市基盤部長	環境部長	企画部長		事務局次長	子ども家庭支援担当部長、 教育委員会事務局参事 (子ども家庭支援担当)	地域支えあい推進部長、 地域包括ケア推進担当部長	区民部長、 新区役所窓口 サービス担当部長
企画部参事事務取扱 企画部企画課長	中野駅周辺 まちづくり担当部長	D X推進室長	防災危機管理担当部長		議事調査担当係長	書 記	書 記	文化・産業振興 担当部長

別紙 1

議 事 日 程

令和5年(2023年)7月7日午後1時開議

日程第1

- 第42号議案 令和5年度中野区一般会計補正予算
- 第43号議案 中野区事務手数料条例の一部を改正する条例
- 第44号議案 中野区職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 第45号議案 中野区職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 第46号議案 もみじ山文化センター西館トイレ改修等工事請負契約
- 第47号議案 温暖化対策推進オフィス跡施設整備工事請負契約
- 第48号議案 哲学堂公園庭球場照明等改修工事請負契約
- 第50号議案 中野区障害者福祉会館条例等の一部を改正する条例
- 第51号議案 中野区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例等の一部を改正する条例
- 第52号議案 中野区中野四丁目地区における建築物の制限に関する条例等の一部を改正する条例
- 第53号議案 中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第54号議案 中野区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例及び中野区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 第55号議案 中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例
- 第56号議案 中野区立キッズ・プラザ条例の一部を改正する条例
- 第58号議案 中野区立小学校及び中学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 第59号議案 旧中野東中学校校舎等解体工事請負契約に係る契約金額の変更について
- 第60号議案 谷戸小学校普通教室棟増築等工事請負契約

日程第2

- 第57号議案 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例

日程第3

- 議員提出議案第10号 インボイス制度の実施延期を求める意見書

日程第 4

第 3 号陳情 乳幼児（生後 6 ヶ月から 4 歳）と小児（5 歳から 11 歳）のコロナワクチン接種に関する陳情

日程第 5

第 5 号陳情 消費税インボイス制度導入の中止を求める意見書を政府に提出することについて

日程第 6

第 6 号陳情 加齢に伴う難聴を改善するため、補聴器購入費助成等の支援策を求める陳情

日程第 7

第 9 号陳情 中野区の「地域子ども施設の整備・事業展開の方向性」に対するこどもの意見聴取と、こどもの意見反映について

日程第 8

令和 4 年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書について

日程第 9

令和 4 年度中野区区政情報の公開に関する条例の運営状況について

日程第 10

令和 4 年度中野区個人情報の保護に関する条例の運営状況について

日程第 11

令和 4 年度中野区職員倫理条例の運営状況について

日程第 12

法人の経営状況を説明する書類の提出について

○中野区土地開発公社

○野方駅整備株式会社

○議事の順序（令和5年7月7日）

- (1) 開議
- (2) 前監査委員の紹介と挨拶（高橋信一さん）
- (3) 監査委員の紹介と挨拶（海老沢憲一さん）
- (4) 本会議参与の人事異動の報告
- (5) 委員会参与の人事異動の報告

() (日程追加、先議)

日程第 〃、同意第5号「中野区副区長選任の同意について」

※上程、区長の説明、質疑・委員会付託・討論省略、採決 ()

- (6) 日程第1、第42号議案から第48号議案まで、第50号議案から第56号議案まで、
及び第58号議案から第60号議案までの計17件

※一括上程、委員長報告省略、討論、採決（簡易）

- (7) 日程第2、第57号議案「中野区立学校設置条例の一部を改正する条例」

※上程、委員長報告、討論、採決（起立）

() (日程追加、先議)

日程第 〃、議員提出議案第 〃号「中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する
条例の一部を改正する条例」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

- (8) 日程第3、議員提出議案第10号「インボイス制度の実施延期を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（起立）

（本議案が可決となった場合、第4号陳情「インボイス制度の導入延期を求める意見
書を政府に提出することについて」は、みなす採択となる。）

() (日程追加、先議)

日程第 〃、議員提出議案第 〃号「特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求
める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「健康保険証の廃止撤回を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染に対する早急な調査と対策を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「同性間の婚姻に関する議論を進めることを求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「前監査委員 高橋信一さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑・委員会付託・討論省略、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「議員の派遣について」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

(9) 日程第4、第3号陳情「乳幼児（生後6ヶ月から4歳）と小児（5歳から11歳）のコロナワクチン接種に関する陳情」

※上程、委員長報告、討論、採決（起立）

(10) 日程第5、第5号陳情「消費税インボイス制度導入の中止を求める意見書を政府に提出することについて」

※上程、委員長報告、討論、採決（起立）

(11) 日程第6、第6号陳情「加齢に伴う難聴を改善するため、補聴器購入費助成等の支援策を求める陳情」

※上程、委員長報告、討論、採決（起立）

(12) 日程第7、第9号陳情「中野区の『地域子ども施設の整備・事業展開の方向性』に対するこどもの意見聴取と、こどもの意見反映について」

※上程、委員長報告省略、討論、採決（簡易）

(13) 日程第8、令和4年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書について

※理事者の報告、質疑

(14) 日程第9、令和4年度中野区区政情報の公開に関する条例の運営状況について

(15) 日程第10、令和4年度中野区個人情報の保護に関する条例の運営状況について

(16) 日程第11、令和4年度中野区職員倫理条例の運営状況について

(17) 日程第12、法人の経営状況を説明する書類の提出について

(18) 陳情の継続審査（継続審査件名表）

※継続審査について採決（起立）

○第7号陳情「中野区議会傍聴に関する運営ルールの変更と必要な情報開示を求める陳情」

(19) 常任委員会の所管事務継続調査（継続調査件名表）

(20) 議会運営委員会の所管事項継続調査（継続調査件名表）

(21) 散会・閉会

令和4年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書

(単位：円)

款	項	事業名	金額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				一般財源
					既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			
						国・都支出金	特別区債	その他	
3	総務費	中野区子育て世帯生活応援給付金	46,605,000	46,605,000	0	0	0	0	46,605,000
4	区民費	3 産業振興費	プレミアム付商品券事業	48,970,000	33,248,000	0	0	0	33,248,000
9	都市基盤費	1 都市基盤費	無電柱化整備（弥生町三丁目避難道路7号）	14,783,000	14,783,000	1,000,000	13,200,000	0	583,000
10	まちづくり推進費	1 まちづくり推進費	南台一・二丁目地区区画道路第2号新設工事	27,270,000	26,365,000	9,000,000	3,720,000	0	13,645,000
10	まちづくり推進費	1 まちづくり推進費	地区施設道路整備（中野三丁目地区）	5,243,000	5,243,000	5,000,000	0	0	243,000
10	まちづくり推進費	1 まちづくり推進費	都市再生土地地区画整理事業補助（中野三丁目地区）	1,094,654,000	1,003,036,000	334,000,000	404,434,000	0	264,602,000
10	まちづくり推進費	1 まちづくり推進費	電線共同溝引込管路整備（中野二丁目土地地区画整理事業）	28,884,000	28,884,000	0	0	0	28,884,000
合 計			1,266,409,000	1,158,164,000	349,000,000	421,354,000	0	0	387,810,000

令和5年6月20日提出

中野区長 酒井直人

資料 1 1

令和5年第2回定例会

陳情継続審査件名表

《議会運営委員会付託》

第7号陳情 中野区議会傍聴に関する運営ルールの変更と必要な情報開示を求める陳情

常任委員会所管事務継続調査件名表

令和 5 年第 2 回定例会

総務委員会

- 1 政策、計画及び財政について
- 1 平和、人権及び男女共同参画について
- 1 広聴及び広報について
- 1 評価及び改善について
- 1 情報政策及び情報システムについて
- 1 人事及び組織について
- 1 危機管理、防災及び都市安全について

区民委員会

- 1 区民相談及び消費生活について
- 1 戸籍及び住民基本台帳等について
- 1 区税について
- 1 国民健康保険及び後期高齢者医療等について
- 1 産業振興について
- 1 シティプロモーション及び観光について
- 1 文化、生涯学習及び国際化について
- 1 環境、地球温暖化対策及び緑化推進について
- 1 清掃事業及びリサイクルについて

厚生委員会

- 1 地域活動の推進について
- 1 地域子育て支援及び地域保健福祉について
- 1 介護保険及び高齢者支援について
- 1 社会福祉について
- 1 スポーツについて
- 1 福祉事務所及び保健所について
- 1 保健衛生について

建設委員会

- 1 安全で快適に住めるまちづくりについて
- 1 道路の整備について
- 1 公園の整備について
- 1 交通環境の整備について

子ども文教委員会

- 1 学校教育の充実について
- 1 学校と地域の連携について
- 1 知的資産について
- 1 子どもの育成及び若者支援について

第2回定例会一般質問時間一覧

参 考
令和5年(2023年)6月26日現在

会 派 等 会派等持ち時間	分 A	氏 名	予定 B	残時間 ※ C	実績 D	個人・時間差 B(C)-D	会派等・時間差 A-D	
立憲・国民・ネット・無所属議員団 2時間45分	165	森 たかゆき	45		34	11	4	
		ひやま 隆	30	41	33	8		
		杉山 司	30	38	30	8		
		細野 かよこ	30	38	28	10		
		間 ひとみ	30	40	36	4		
自由民主党議員団 2時間	120	加藤 たくま	45		41	4	9	
		山内 あきひろ	25	29	20	9		
		大内 しんご	25	34	30	4		
		武井 まさき	25	29	20	9		
公明党議員団 2時間	120	小林 ぜんいち	40		48	-8	0	
		日野 たかし	40	32	35	-3		
		久保 りか	40	37	37	0		
日本共産党議員団 1時間15分	75	羽鳥 だいすけ	75		64	11	11	
都民ファーストの会中野区議団 45分	45	内野 大三郎	15		9	6	2	
		大沢 ひろゆき	15	21	18	3		
		黒沢 ゆか	15	18	16	2		
無所属	15分	15	むとう 有子	15		15	0	0
無所属	15分	15	石坂 わたる	15		15	0	0
無所属	15分	15	小宮山 たかし	15		14	1	1
無所属	15分	15	吉田 康一郎	15		14	1	1
無所属	15分	15	立石 りお	15		15	0	0
無所属	15分	15	斉藤 けいた	15		15	0	0
無所属	15分	15	井関 源二	15		15	0	0
合計(10時間30分)	630	23人	630		602		28	

※「残時間」は、会派等持ち時間から前の質問者の実績時間を引いた実質的な残り時間。

※議場での残り時間表示は「残時間」により行う。

※「実績(D)」は、各人の実績の秒単位を切り捨てた時間で表示。

令和5年 第3回定例会日程表（第1案）

<会期38日間 9月12日～10月19日>

月	日	曜	午 前	午 後
8月	29日	火		1 議会運営委員会
	30日	水		
	31日	木		
9月	1日	金		5 請願・陳情締切
	2日	土		
	3日	日		
	4日	月		
	5日	火		1 議会運営委員会
	6日	水		5 一般質問通告締切
	7日	木		
	8日	金		
	9日	土		
	10日	日		
	11日	月		
	12日	火	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問)
	13日	水	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問)
	14日	木	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問・決算上程) 決算特別委員会・決算特別委員会理事会
	15日	金		
	16日	土		
	17日	日		
	18日	月	敬 老 の 日	
	19日	火	11 決算特別委員会理事会	1 決算特別委員会(総括説明)
	20日	水	決 算 検 討 日	
	21日	木	10 決算特別委員会(総括質疑)	(終了後)決算特別委員会理事会
	22日	金	10 決算特別委員会(総括質疑)	(終了後)決算特別委員会理事会
	23日	土	秋 分 の 日	
	24日	日		
	25日	月	10 決算特別委員会(総括質疑)	(終了後)決算特別委員会理事会
	26日	火	10 決算特別委員会(総括質疑)	
	27日	水		1 決算分科会
	28日	木		1 決算分科会
	29日	金		1 決算分科会
	30日	土		
10月	1日	日		
	2日	月	(事 務 整 理 日)	
	3日	火	11 決算特別委員会理事会	1 決算特別委員会(主査報告・採決)
	4日	水	10 議会運営委員会	1 本会議(決算議決・議案上程)
	5日	木		
	6日	金		1 常任委員会
	7日	土		
	8日	日		
	9日	月	ス ポ ー ツ の 日	
	10日	火		1 常任委員会
	11日	水		1 常任委員会
	12日	木		1 特別委員会(駅周・沿線特)
	13日	金		1 特別委員会(危機管理特)
	14日	土		
	15日	日		
	16日	月		1 特別委員会(少子化特)
	17日	火	(事 務 整 理 日)	
	18日	水		
	19日	木	10 議会運営委員会	1 本会議(議案等議決)

令和5年 第3回定例会日程表（第2案）

<会期37日間 9月14日～10月20日>

月	日	曜	午 前	午 後
8月	31日	木		1 議会運営委員会
9月	1日	金		
	2日	土		
	3日	日		
	4日	月		
	5日	火		5 請願・陳情締切
	6日	水		
	7日	木		1 議会運営委員会
	8日	金		5 一般質問通告締切
	9日	土		
	10日	日		
	11日	月		
	12日	火		
	13日	水		
	14日	木	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問)
	15日	金	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問)
	16日	土		
	17日	日		
	18日	月	敬 老 の 日	
	19日	火	11 議会運営委員会	1 本会議(一般質問・決算上程) 決算特別委員会・決算特別委員会理事会
	20日	水		
	21日	木	11 決算特別委員会理事会	1 決算特別委員会(総括説明)
	22日	金	決 算 検 討 日	
	23日	土	秋 分 の 日	
	24日	日		
	25日	月	10 決算特別委員会(総括質疑)	(終了後)決算特別委員会理事会
	26日	火	10 決算特別委員会(総括質疑)	(終了後)決算特別委員会理事会
	27日	水	10 決算特別委員会(総括質疑)	(終了後)決算特別委員会理事会
	28日	木	10 決算特別委員会(総括質疑)	
	29日	金		1 決算分科会
	30日	土		
10月	1日	日		
	2日	月		1 決算分科会
	3日	火		1 決算分科会
	4日	水	(事 務 整 理 日)	
	5日	木	11 決算特別委員会理事会	1 決算特別委員会(主査報告・採決)
	6日	金	10 議会運営委員会	1 本会議(決算議決・議案上程)
	7日	土		
	8日	日		
	9日	月	ス ポ ー ツ の 日	
	10日	火		
	11日	水		1 常任委員会
	12日	木		1 常任委員会
	13日	金		1 常任委員会
	14日	土		
	15日	日		
	16日	月		1 特別委員会(駅周・沿線特)
	17日	火		1 特別委員会(危機管理特)
	18日	水		1 特別委員会(少子化特)
	19日	木	(事 務 整 理 日)	
	20日	金	10 議会運営委員会	1 本会議(議案等議決)

令和5年 第4回定例会日程表（第1案）

<会期16日間 11月28日～12月13日>

月	日	曜	午 前	午 後
11月	14日	火		1 議会運営委員会
	15日	水		
	16日	木		
	17日	金		5 請願・陳情締切
	18日	土		
	19日	日		
	20日	月		
	21日	火		1 議会運営委員会 5 一般質問通告締切
	22日	水		
	23日	木	勤 労 感 謝 の 日	
	24日	金		
	25日	土		
	26日	日		
	27日	月		
	28日	火	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問） 5 請願・陳情締切
	29日	水	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問）
	30日	木	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問、議案上程）
12月	1日	金		
	2日	土		
	3日	日		
	4日	月		1 常任委員会
	5日	火		1 常任委員会
	6日	水		1 常任委員会
	7日	木		1 特別委員会（駅周・沿線特）
	8日	金		1 特別委員会（危機管理特）
	9日	土		
	10日	日		
	11日	月		1 特別委員会（少子化特）
	12日	火	（ 事 務 整 理 日 ）	
	13日	水	10 議会運営委員会	1 本会議（議案等議決）

令和5年 第4回定例会日程表（第2案）

<会期16日間 11月27日～12月12日>

月	日	曜	午 前	午 後
11月	13日	月		1 議会運営委員会
	14日	火		
	15日	水		
	16日	木		5 請願・陳情締切
	17日	金		
	18日	土		
	19日	日		
	20日	月		1 議会運営委員会 5 一般質問通告締切
	21日	火		
	22日	水		
	23日	木	勤 労 感 謝 の 日	
	24日	金		
	25日	土		
	26日	日		
	27日	月	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問） 5 請願・陳情締切
	28日	火	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問）
	29日	水	11 議会運営委員会	1 本会議（一般質問、議案上程）
	30日	木		
12月	1日	金		1 常任委員会
	2日	土		
	3日	日		
	4日	月		1 常任委員会
	5日	火		1 常任委員会
	6日	水		1 特別委員会（駅周・沿線特）
	7日	木		1 特別委員会（危機管理特）
	8日	金		1 特別委員会（少子化特）
	9日	土		
	10日	日		
	11日	月	（ 事 務 整 理 日 ）	
	12日	火	10 議会運営委員会	1 本会議（議案等議決）

特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書（案）

文部科学省「学校基本調査」によると、特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、10年間で、特別支援学校については学校数が約11%増加、児童生徒数は約14.3%増加、特別支援学級は1.6倍に増え、児童生徒数は2.1倍に増加している。また通級による指導を受けている児童生徒数は約2.6倍に増え、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が必要になっている。

このような状況に適切に対処するためには、特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持った教員等の増員が必要不可欠である。また今日、共生社会の形成に向けて、「障害者の権利に関する条約」に基づき、子どもたちの多様性を尊重するインクルーシブ教育システムの構築が求められており、そのためにも我が国の特別支援教育のさらなる拡充が必要である。

よって、中野区議会は、政府に対し、医療的ケアを含めた特別支援教育が必要な子どもの増加や、さまざまな障がいのある児童生徒に的確に対応した教育を実現するために、特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置に向けて、以下の事項について財政措置を含めた特段の措置を講じることを求める。

記

1 特別支援教育支援員の適切な配置

障がいのある児童生徒に対し、食事、排泄、教室移動の補助等学校における日常生活動作の介助を行ったり、障がいの児童生徒に対し、学習活動上のサポート等を行う特別支援教育支援員の適切な配置への支援をすること。

2 特別支援教育コーディネーターの適切な配置

保護者や関係機関に対する学校の窓口として、また、学校内の関係者や福祉・医療等の関係機関との連絡調整の役割を担い、子どもたちのニーズに合わせた支援をサポートする特別支援教育コーディネーターの適切な配置とスキルの向上への支援をすること。

3 看護師等の専門家の適切な配置

医療的ケアが必要な子どもや、障がいのある子どもへの支援を的確に実施するために、看護師、ST（言語聴覚士）、OT（作業療法士）、PT（理学療法士）等の専門家の必要に応じた適切な配置への支援をすること。

4 特別支援学校のセンター的機能の強化

各学校でインクルーシブ教育を一体的に進めるために、担当の教員だけでなく学校長等に対する指導や研修等を実施し、校内全体での取り組みを促進するために、特別支援学校のセンター的機能強化への支援をすること。

5 特別支援教育デジタル支援員（仮称）の配置

GIGAスクール構想により整備された1人1台の端末を、特別支援学級や特別支援学校において、授業はもとより、個々の特性や教育的ニーズに応じた支援

ツールとして有効に活用するための特別支援教育デジタル支援員（仮称）の配置への支援をすること。

6 特別支援学校教諭免許状の取得支援

特別支援学校教員の特別支援学校教諭免許状の取得率は87.2%となっており、特別支援学校における教育の質の向上の観点から、教職員への取得支援の強化や、大学等における特別支援教育に関する科目の修得促進等、教職員に対する特別支援学校教諭免許状の取得への支援をすること。併せて、特別免許状についても強力に推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

年 月 日

財務大臣

文部科学大臣 あて

中野区議会議長名

有機フッ素化合物（PFAS）汚染に対する早急な調査と対策を求める意見書（案）

有機フッ素化合物（PFAS）は自然界には存在しない化学物質で、発がん性があることが指摘されています。東京都下の多くの地域で、PFASによる深刻な水質汚染が広がっていることが、この間の報道で明らかになりました。多摩地域では650人分の住民の血液検査の結果、血中からPFASが検出され、健康被害の恐れがあると指摘されています。2021年の環境省水質調査では、代表的な有機フッ素化合物であるPFOS・PFOAの2種類の調査を行ったところ、都内15区20市1町で米国環境保護局の規制値4ナノグラムを上回っており、中野区はPFOSで22ナノグラム、PFOAで6.7ナノグラムと汚染の度合いが高く、区民の健康を守る観点から放置できません。

東京では、ジャーナリストの情報公開請求によって、2012年に横田基地の倉庫から3,000リットルの泡消火剤が消失したことが明らかになりました。在日米軍基地がPFASの汚染源である可能性が指摘される中、政府は在日米軍に対し調査を依頼していないことを認めています。

よって、中野区議会は、政府に対し、有機フッ素化合物（PFAS）汚染の早急な調査と対策を行うため、下記事項を強く要請します。

記

- 1 米国環境保護局等の指針を参考にして、PFAS規制を立法化すること
- 2 国民の健康と生命を守るために、国の責任で疫学調査、環境調査を実施すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

年 月 日

内閣総理大臣
外務大臣
厚生労働大臣 あて
環境大臣

中野区議会議長名

同性間の婚姻に関する議論を深めることを求める意見書（案）

政府は同性間の婚姻について、「憲法24条において想定していない」とし、「現時点では検討していないため、憲法に適合するか否かの検討も行っていない」という見解を表明しています。

現状では、中野区をはじめ、わが国には地域を問わず、すでに数多くの同性のカップルが人生を共にし、結婚に相当する生活を営んでいます。

しかし、現在、日本国内において同性の婚姻はできません。

また、同性の婚姻制度がないことは、異性カップルのみが正当だという認識につながり、多くの性的少数者に、自分もひとしく社会で認められ尊重される存在だと思ふことをより難しくさせているとの指摘もあります。

例えば、同性カップルにおいて、共に築いた財産の相続も、他人と同じ扱いとなってしまうことがあります。共に子ども（一方の実子等）を育てている同性カップルも存在し、大阪や愛知では同性カップルで養育里親となる人がいたり、中野区でも同性カップルが養育里親としての登録が可能となったりしていますが、法的にその子の「両親」になることはできません。

さらに、結婚した後、伴侶の同意のもとで性別適合手術を受けた人もいますが、「同性の婚姻という状態を避けるため」との理由から、婚姻を解消しなければ戸籍上の性別変更が許されず、見た目や性自認（性同一性）と異なる性別で生活を余儀なくされている人がいます。

これらは中野区を含む地方自治体に広がる「パートナーシップ制度」では解決することができません。

性的少数者に対する理解がなかった憲法制定時、同性の婚姻は想定されていませんでした。しかし現在では、日本に住んでいる人口の68.4%の人は既にパートナーシップ制度のある自治体に住み、G7の6か国は同性の婚姻制度等があります。性的少数者への理解や配慮を政府が積極的に呼びかけ、岸田首相も「性的指向、性自認を理由とする不当な差別、偏見はあってはならない。多様性が尊重され、すべての人々がお互いの人権や尊厳を大切に、生き生きと生きることができる社会を目指していかなければならない。」と述べています。社会的理解も進むもとの、同性カップルに何らの法的保障を与えていないことについて違憲ないしは違憲状態とする地方裁判所レベルでの複数の判決が出たり、同性カップルに「不貞行為の慰謝料請求」を認定する同性カップルに事実婚の異性カップルと同様の責任を求める最高裁判所の判決が出たりしています。

こうした中で、同性間の婚姻と、それに関連する様々な民事法についての法整備を望む声があります。

既に2023年6月16日にLGBT理解増進法が国会で成立し、法成立を踏まえ厚生労働省など国から自治体への様々な通知も出され、今後は民事法・刑事法に関する様々な議論も進むものと思われます。そして、全ての国民が、相互に人格と多様な個性を尊重し合い共生する、豊かで活力ある社会の実現が望まれています。

同性間の婚姻についても「検討していない」から「議論する」へと進むことを求める声があります。

よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、同性間の婚姻に関する議論を深めることを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

年 月 日

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 　あて

法務大臣

中野区議会議長名

別紙2 変更後

○議事の順序（令和5年7月7日）

- (1) 開議
- (2) 前監査委員の紹介と挨拶（高橋信一さん）
- (3) 監査委員の紹介と挨拶（海老沢憲一さん）
- (4) 本会議参与の人事異動の報告
- (5) 委員会参与の人事異動の報告

() (日程追加、先議)

日程第 〃、同意第5号「中野区副区長選任の同意について」

※上程、区長の説明、質疑・委員会付託・討論省略、採決 ()

- (6) 日程第1、第42号議案から第48号議案まで、第50号議案から第56号議案まで、
及び第58号議案から第60号議案までの計17件

※一括上程、委員長報告省略、討論、採決（簡易）

- (7) 日程第2、第57号議案「中野区立学校設置条例の一部を改正する条例」

※上程、委員長報告、討論、採決（起立）

() (日程追加、先議)

日程第 〃、議員提出議案第 〃号「中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する
条例の一部を改正する条例」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

- (8) 日程第3、議員提出議案第10号「インボイス制度の実施延期を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決（起立）

（本議案が可決となった場合、第4号陳情「インボイス制度の導入延期を求める意見
書を政府に提出することについて」は、みなす採択となる。）

() (日程追加、先議)

日程第 〃、議員提出議案第 〃号「特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求
める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「健康保険証の廃止撤回を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染に対する早急な調査と対策を求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「同性間の婚姻に関する議論を進めることを求める意見書」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「前監査委員 高橋信一さんに対する感謝状贈呈に関する決議」

※上程、提案説明、質疑・委員会付託・討論省略、採決 ()

() (日程追加、先議)

日程第 、議員提出議案第 号「議員の派遣について」

※上程、提案説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決 ()

(9) 日程第4、第3号陳情「乳幼児 (生後6ヶ月から4歳) と小児 (5歳から11歳) のコロナワクチン接種に関する陳情」

※上程、委員長報告、討論、採決 (起立)

(10) 日程第5、第5号陳情「消費税インボイス制度導入の中止を求める意見書を政府に提出することについて」

※上程、委員長報告、討論、採決 (起立)

(11) 日程第6、第6号陳情「加齢に伴う難聴を改善するため、補聴器購入費助成等の支援策を求める陳情」

※上程、委員長報告、討論、採決 (起立)

(12) 日程第7、第9号陳情「中野区の『地域子ども施設の整備・事業展開の方向性』に対するこどもの意見聴取と、こどもの意見反映について」

※上程、委員長報告省略、討論、採決（簡易）

（第5号陳情が採択となった場合、本会議を休憩し、議会運営委員会を開会する。）

(13) 日程第8、令和4年度中野区一般会計繰越明許費繰越計算書について

※理事者の報告、質疑

(14) 日程第9、令和4年度中野区区政情報の公開に関する条例の運営状況について

(15) 日程第10、令和4年度中野区個人情報の保護に関する条例の運営状況について

(16) 日程第11、令和4年度中野区職員倫理条例の運営状況について

(17) 日程第12、法人の経営状況を説明する書類の提出について

(18) 陳情の継続審査（継続審査件名表）

※継続審査について採決（起立）

○第7号陳情「中野区議会傍聴に関する運営ルールの変更と必要な情報開示を求める陳情」

(19) 常任委員会の所管事務継続調査（継続調査件名表）

(20) 議会運営委員会の所管事項継続調査（継続調査件名表）

(21) 散会・閉会